



「売れる商品」づくりのお手伝いを いたします

当センターでは、電源地域市町村の地域資源のブランド化支援等を目的とした取り組みとして、各地域で生み出された産品（特産品）の開発・改良及び販路拡大につながる「産品相談・商談会」を年間四回程度実施する予定です。

今年度の第一回は五月二十八日に、千葉市の幕張メッセで開催された「旅フェア2010」の会場内において実施し、多数の参加をいただきました。その様子は当センターのホームページで公開しています。第二回は九月六日に大阪市の大阪科学技術センターで実施を予定しています。

■バイヤーとの個別面談

「産品相談・商談会」では、大手百貨店やスーパーのバイヤーとの個別面談を通じて、バイヤーから見た消費者のニーズ・地域性・流行など、現在の流通業界における商品開発の考え方に基づいた「売れる商品づくり」について様々な角度からアドバイスを行



【平成22年度実施予定】第1回：5月28日（金）／千葉（終了）、第2回：9月6日（月）／大阪、第3回：11月／東京、第4回：2月／福岡

「産品相談・商談会」のご案内

います。更に、バイヤーから高い評価を受けた特産品については、店舗等における商品取引につながることも可能ですので、販路の拡大にも最大限にご利用いただけます。

■パッケージ・デザイナーのアドバイス

「産品相談・商談会」の特徴として、商品パッケージ専門のデザイナーからアドバイスを受けることが出来る「デザイン相談」を実施しています。「見たい訴求力を強化したい」といった課題に特化した相談にも応じています。

■参加募集のご案内

詳しい実施内容は決まり次第、当センターのホームページで参加募集のご案内をいたしますので、特産品の流通を通じた地域おこしに意欲的な方々の参加をお待ちしています。

なお、「産品相談・商談会」は年間四回程度の通常開催以外にも、地域のご要望に応じた現地開催型の実施も受け付けています。ご予算等に応じて実施内容のご提案をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

（財）電源地域振興センター
振興支援部 販売支援課
電話：03-6372-7310
ホームページ：http://www2.dengen.or.jp/html/works/hanbai/sanpin.html



エネルギー・環境・原子力に関する 講師を派遣します

「講師派遣事業」実施のご案内

当センターでは、経済産業省資源エネルギー庁から『原子力有識者等活用事業』の委託を受け、全国の地方自治体や各種団体等からの要請に応じ、講演会、シンポジウムなどへ、エネルギーや原子力に関する最新の専門知識や情報をお持ちの専門家を講師として派遣します。

■派遣対象

1. 全国の民間団体、自治体等の主催する講演会等（講演方式）。
2. 参加予定人数が概ね二十名以上で参加費等が無料の講演会、研修会等。
3. 講演のテーマは原子力、エネルギー、環境問題、核燃料サイクル、放射線・放射能、電源地域における地域振興、原子力防災、原子力広報等とします。

■派遣実施期間

平成二十二年五月～平成二十三年三月

■費用

講師派遣に関する経費（講師の旅費、謝金、資料費等）については当センターが負担いたします。

■派遣する講師

お申し込みいただいたテーマに適切な専門家を選定いたします。ご要望がある場合にはご相談に応じます。

■申込方法

※講師派遣申込書に必要事項をご記入

【お申し込み・お問い合わせ先】
（財）電源地域振興センター
振興業務部 振興業務課
電話：03-6372-7305
eメール：youbou@dengen.or.jp



電源地域の 人材育成や情報収集の お手伝いをします

「研修」実施のご案内

当センターでは、平成二年度より、電源地域の長期的かつ自立的な振興をお手伝いするため、研修事業を行っております。昨年度は、二四六の市町村から八六二名のみなさまにご利用いた

だきました。本研修を、効率的な人材育成・情報収集・知識習得に活用していただきたく、ご参加をお待ちしております。

平成 22 年度 研修一覧

No.	テーマ	時期	日数	定員	参加費	研修場所	講座のポイント
1	問題解決・企画立案能力開発講座	H22.7	3	20	25,000円	電源センター	ステップを辿った演習、また、自治体業務に精通した講師により、問題の抽出から具体的な解決方法までを学びます。
2	ファシリテータ能力開発講座 ～ワークショップの進め方を学ぶ～	H22.11	2	20	20,000円	〃	実践的なトレーニングにより、ファシリテータ能力を習得し向上させることを目的とします。
3	協働によるまちづくり ～行政・住民・NPO等との連携～	H22.10	2	20	20,000円	〃	現状や課題、行政と住民の役割、NPOの取り組み等について、実践者等からの講義や先進事例により学びます。
4	少子高齢社会における地域づくりを学ぶ	H22.10	2	20	20,000円	〃	安心して子を生育てられる環境づくり、高齢者が活力を持って暮らすことのできる地域づくりを学びます。
5	農業で地域を元気に ～所得向上・地域活性化等～	H22.12	2	20	20,000円	〃	直売所や農家レストラン、農商工連携等による農業者の所得向上策や雇用の確保等の各種方策を学びます。
6	地域特性を活かした特産品の開発・販売促進を学ぶ	H22.9	2	20	20,000円	〃	その地域ならではの資源・特性を活かした特産品の開発や実践的な販売促進方法のポイント等について学びます。
7	少子高齢時代のまちづくり ～安全・安心して豊かなまちづくり～	H23.1	2	20	20,000円	宮城県仙台市	これからは少子高齢社会を前提としたまちづくりが必要であり、そのまちづくりについて、事例を中心に学びます。
8	行政・住民・団体が共に地域を創る ～協働による地域づくり～	H23.2	2	20	20,000円	福岡県福岡市	協働によるまちづくりのポイントは何か、行政・住民・団体による協働のノウハウを学びます。
9	地域特性を活かした特産品の開発・販売促進を学ぶ	H23.2	2	20	20,000円	大阪府大阪市	東京圏に次ぐ商圏である関西地方のマーケットを視野に入れた、特産品の開発・販売促進について学びます。
10	地域資源を活かした観光振興を学ぶ ～持続可能な観光まちづくりを探る～	H22.10	3	20	25,000円	先進地(場所未定)	観光まちづくりの先進地において、観光まちづくりのポイントやヒントをより実践的に学びます。
11	海外研修(トップセミナー) 海外の地域振興とエネルギー事情を学ぶ ～世界の先進地から～	H22.10	7	10	約80万円	ヨーロッパ	海外における地域振興の先進事例と原子力発電施設等を視察し、その取り組みと原子力政策について理解を深めます。
12	海外研修(一般セミナー) 海外の地域振興とエネルギー事情を学ぶ ～世界の先進地から～	H22.10	7	20	約60万円	ヨーロッパ	海外における地域振興の先進事例と原子力発電施設等を視察し、その取り組みと原子力政策について理解を深めます。

※詳細は各市町村に送付しております「研修のご案内」またはホームページ(<http://www2.dengen.or.jp/>)をご覧ください。

■事業の特色

※地域の活性化に係るニーズの高い研修テーマの設定。

※最適な講師の選定による講演、先進事例の紹介、日常業務に即したケーススタディ等による具体的で実践的な研修内容。

■参加対象

電源地域の市町村・都道府県等の行政職員、各種団体、事業者、NPO、個人、電力会社等で電源地域の振興に関わっている方。

■その他

※各研修の詳細につきましては、開催の1〜2ヶ月前までにお知らせいたします(テーマおよび内容・時期等は変更することがあります)。

※参加者が定員になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

【お申し込み・お問い合わせ先】

(財)電源地域振興センター

振興支援部 人材育成課
電話：03-6372-7300

eメール：jinzai@dengen.or.jp まで



「おいしい町から ふるさと味の 「飛梅の里 梅たっぷりゼリー」を

今号の「PICK UP!」にご登場いただきました株式会社おおいのご厚意により、「飛梅の里 梅たっぷりゼリー 十二個入り」を五名様にプレゼントいたします。

■プレゼント応募方法

とじ込みのアンケートはがきに必要な事項をご記入して郵送もしくは、当センターのホームページ(文末参照)の入力フォーム内のアンケートにご記入の上、「送信」ボタンを押して送信してください。

※切は平成二十二年七月三十日。アンケートはがきは当日消印有効です。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。



「飛梅の里 梅たっぷりゼリー 12個入り」に関するお問い合わせ先
株式会社おおい
〒919-2104
福井県大飯郡おおい町成和2-1-1
TEL:0770-77-2811 FAX:0770-77-2840
<http://www.wakasa-ohi.co.jp>

「アンケートおよびプレゼントに関するお問い合わせ先」
(財)電源地域振興センター
振興支援部 普及啓発課
電話：03-6372-7312
ホームページ：http://www2.dengen.or.jp/html/leaf/furusato/enquete.html